

## ご利用案内

通常投映日時＝土・日・祝日

通常投映時間・内容(4月～6月)

11:00(投映時間約 50分)	13:30(投映時間約 60分)	15:00(投映時間約 60分)
THE COSMOS FULL OF LIFE おおぐま座こぐま座神話 ポケットモンスター サン&ムーン プラネタリウム ほしのおはなし(星空解説)	おとめ座物語 ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検3 ～地球のふしぎ～ 星空解説	3D プラネタリウムへの招待 銀河鉄道 999 ～赤い星ベテルギウス いのちの輝き～ 星空解説 ※6/23(土)「星空ステージ」は別内容となります。

※ご希望による投映も行います。事前予約が必要となりますので、詳細はお問い合わせください。

## 観覧料

高校生以上(個人)	510円
高校生以上 (団体 20名以上)	410円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート1枚につき、  
高校生以上1名無料

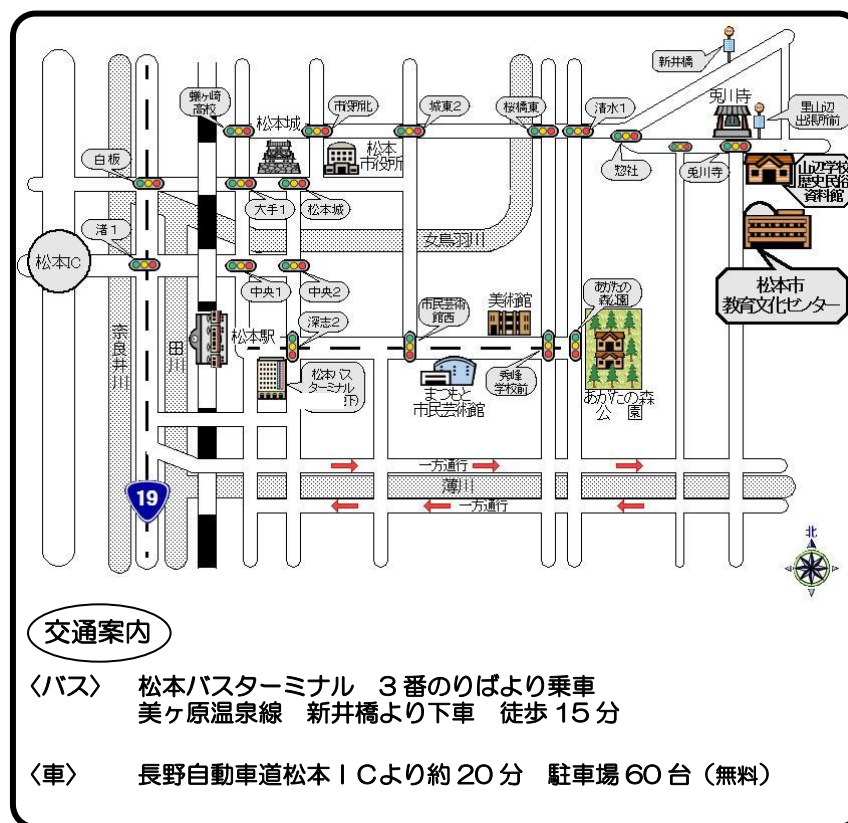
☆転入世帯優待券1枚につき、  
1世帯家族無料

☆障害者手帳持参により、  
本人とその介助者1名無料

☆市内在住70歳以上の方は無料

☆その他、各種イベント開催時には無料

## アクセス



### 松本市教育文化センター

〒390-0221 松本市里山辺 2930-1  
TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604  
E-mail: kyoubun@city.matsumoto.lg.jp

☆ 教育文化センター プラネタリウム通信 ☆

# ほしみる

No.60 2018.6.1

## 「はやぶさ2」、ミッションスタート！！

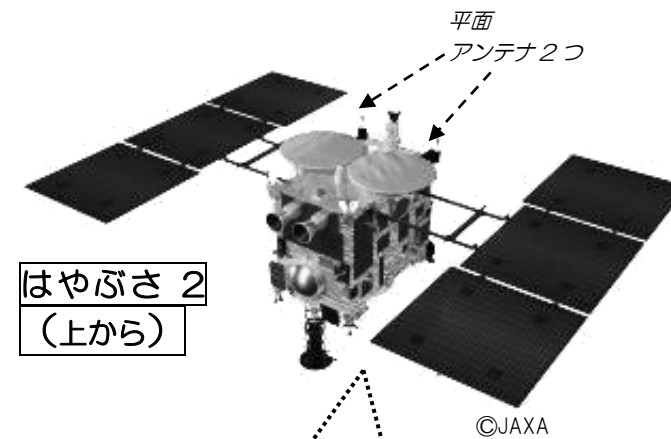
2014年12月3日、小惑星探査機「はやぶさ2」が種子島から打ち上げられました。それから3年6か月の時を経て、いよいよ小惑星リュウグウに到着しようとしています。

### 「はやぶさ2」ってなに？

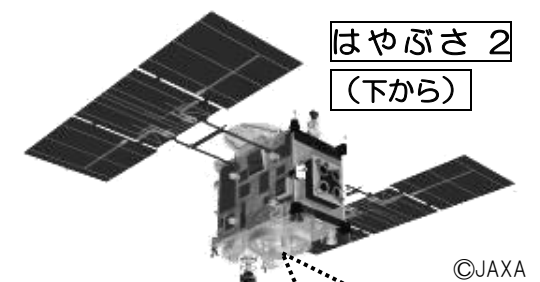
2010年に小惑星イトカワの表面から物質を持ち帰ることに成功し、世界的に注目された小惑星探査機「はやぶさ」の後継機です。今回は小惑星リュウグウに向けて出発し、物質を持ち帰るのがミッションとなります。

### 「はやぶさ」となにが違うの？

基本的なつくりは似ていますが、より確実にミッションがこなせるように、様々な改良が加えられています。はやぶさと同様に、小惑星の表面の観察や物質の採集を行いますが、表面に人工的なクレーターを作り、そこから地下の物質を採集し持ち帰るといふ、世界初の実験も行います。



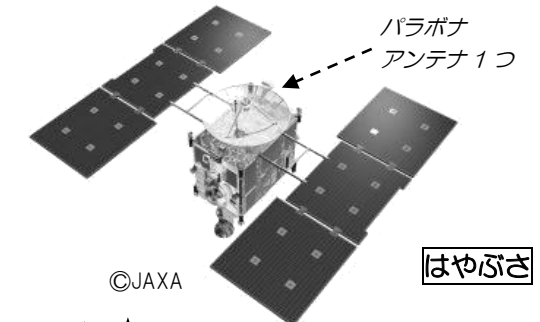
大量の観測データを地球へ送るためのアンテナは、軽量化のため平面に変更されました。



はやぶさ2には、人工クレーターを作り出すための衝突装置がつけられています。

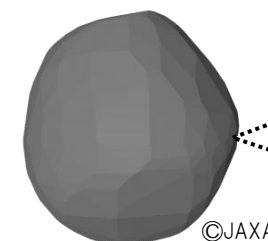
### 小惑星ってなに？

太陽の周りを回る天体のうち、惑星や準惑星以外で、かつ彗星のように物質の拡散がない天体のことを指します。はやぶさが目指したイトカワは岩石質の小惑星でしたが、リュウグウは太陽系が生まれた頃の有機物や水があると考えられていて、観測により地球の海の起源や生命の誕生の謎を解く手がかりをつかむことが期待されています。



### これからの予定は？

今年の6月初めにリュウグウに接近し、6月21日から7月5日の間に到着する予定です。その後は2019年末まで観測や実験を行い、採集した物質とともに2020年末に帰還する予定です。



リュウグウの正しい形状は、まだ確認されていません。イトカワの2倍程度の大きさと推定されています。

### 星空クイズ！(はやぶさ2編)

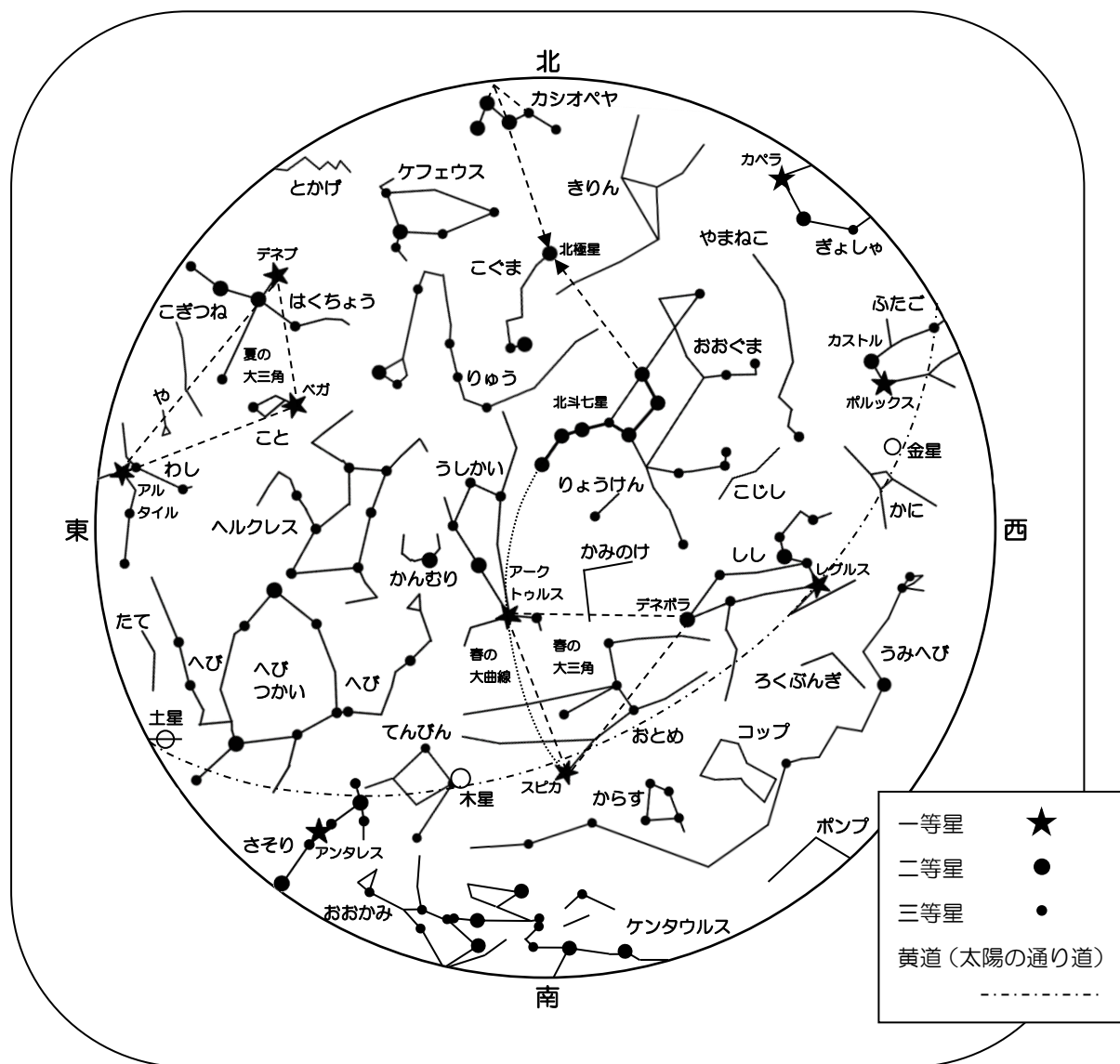
はやぶさ2が目指しているのは？

- ①ケレス      ②リュウグウ  
③イトカワ    ④ベンヌ

444511@25

# 季節の星空

6月15日20時頃の松本の星空



## 6月の主な天文情報

- 3(日) 月と火星が接近(23時頃～日の出直前)
- 14(木) 新月
- 16(土) 細い月と金星が接近(日没後～21時頃)
- 18(月) 月とレグルス(しし座の1等星)が大接近(日没後～22時30分頃)
- 20(水) 金星とプレセペ星団(かに座の散開星団)が大接近(日没後～21時30分頃)
- 21(木) 夏至
- 24(日) 月が木星の北を通る(日没後～25日1時30分頃)
- 27(水) 土星がいて座で衝(一晩中)
- 28(木) 満月/月と土星が接近(一晩中)

★ 衝→外惑星が地球を挟んで太陽と正反対の位置にあること。このとき惑星は一晩中観測でき、大きく明るく見えます。☆☆

## ☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

6/9(土) ☆星空散歩・星の観望会 19:30～21:00  
 天体望遠鏡を使って、季節の天文現象を観測します。  
 (観測ができない天気の場合はプラネタリウムをご覧ください。)  
 受付開始:6/2(土) 8:30～  
 定員:40人(小学生以上。高校生以下は保護者同伴)

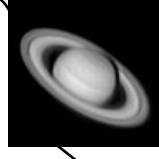
6/23(土) ☆星空ステージ 15:00～  
 フルート奏者の桂聰子さんによる生演奏を、プラネタリウムの星空の下でお楽しみいただきます。申し込み不要。当日先着90人

※事前申し込みが必要な事業についての受付は、電話受付のみとさせていただきます。

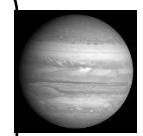
## 真夜中に みっつかがやく 外惑星

6月になると、日付が変わる頃に木星、土星、火星の3つの惑星が出そろいます。さそり座の1等星アンタレスも加えて、明るい星が多く華やかな夜空となりそうです。

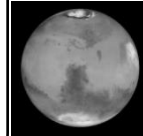
**土星**  
 6月27日に衝を迎えます。6月は、日没後に東南東の空に現れ、真夜中に南中します。一晩中見られます。



**木星**  
 5月9日に衝を迎えてから、見頃が続きます。6月は、日没後から南南東の空で輝き、21時ごろ南中します。



**火星**  
 7月31日の火星大接近に向けて、徐々に赤い輝きが増してきます。6月は、22時ごろ上り始め、真夜中に南東の空に来ます。



**アンタレス**  
 さそり座の1等星。「火星に對抗するもの」という意味を持つ「アンチ・アレス」が名前の由来です。さそりの心臓の部分で光る赤い星です。

南東
南
南西

地上

6月中旬 真夜中 南の空